

○地域包括支援センターの研修実績（令和4年度から令和7年度）

1 スキルアップ研修

地域包括支援センターが住民に身近な総合相談窓口としての役割を果たすため、幅広い相談に対応できるよう、職員の意見や現場課題を踏まえて毎年テーマを設定し、研修を実施。

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
参加者数	37人	31人	24人	35人

2 東京都地域包括支援センター職員研修（初任者研修・現任者研修） ※受講料は区負担

東京都の委託を受けて東京都福祉保健財団が実施する研修で、地域包括支援センター等の職員が、センターの役割や業務内容、多職種連携などを理解し、地域包括ケアを担ううえで必要な知識と技術を習得することを目的として実施。

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
参加者数 (初任者)	9人	11人	7人	9人
参加者数 (現任者)	6人	7人	28人	12人

3 在宅療養相談業務向上研修

医療・介護の知識や地域資源、多職種連携への理解が必要であることから、現場ニーズを踏まえた内容で研修を実施。

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
参加者数 (第1回)	33人	26人	36人	38人
参加者数 (第2回)	—	29人	32人	40人

4 認知症支援職員研修

認知症の人や家族への相談支援には、症状理解、支援制度、家族支援、多職種連携などの幅広い知識と実践的な対応力が求められることから、現場ニーズを踏まえた内容で研修を実施。

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
参加者数	34人	17人	22人	20人

5 生活困窮に係る福祉基礎研修

生活困窮者への相談支援に必要な制度理解や関係機関連携の力を高めるため、職員の資質向上と効果的な支援の実施を目的として研修を実施。

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
参加者数	4人	8人	15人	14人